



土砂災害避難促進 アクションプログラム

防災意識の高い社会の構築に向けて行政と住民が一体となって取り組む行動計画「大分県土砂災害避難促進アクションプログラム」の一環として、**国東市武蔵町吉広地区**でハザードマップの再点検、地区タイムラインの作成等を実施しました。

○令和5年9月3日（日）9:30～10:00
避難訓練、防災講話

○令和5年9月24日（日）9:00～12:00
ハザードマップの再点検、地区タイムラインの作成

令和5年9月3日に国東市内全域で行われた総合防災訓練にあわせ、防災講話を実施しました。

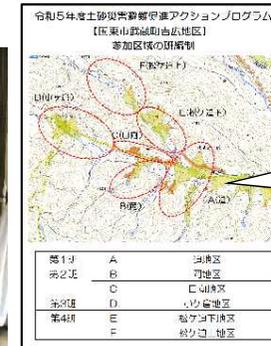
ハザードマップの再点検として、地区内の危険箇所や避難経路の確認を行いました。その後、災害時の行動を時系列に整理した「地区タイムライン」の作成を行い、避難開始のタイミングなどの確認を行いました。

防災講話



今後の取組説明

実施状況



吉広上地区を4班に分けて実施しました。

令和5年度 第2回土砂災害避難促進プログラム
(国東市武蔵町吉広地区) RS.9.24

- 本日の作業目的について
ハザードマップ再点検 (9:00～10:30)
- 【休憩 (10:30～10:40)】
- 地区タイムラインの作成 (10:40～11:40)
- 本日のおさらい (11:40～12:00)

※時間はあくまで目安です。みなさんが理解できるよう、土砂災害避難を確保しながら作業を進めます。
※終了時間が決められていることから、作業の進捗状況により、一部内容を調整する場合があります。

約3時間の長丁場でしたが、様々な意見が交わされました。

各地区の取組状況を共有

